

市長コラム



時代を分けた一年

2020年、新型コロナウイルスが私たちの生活や社会、経済を一変させました。今年は、まさにこれまでの時代とアフターコロナの時代を分けた一年と言っても過言ではないかもしれません。

会話や人同士の接触が制限され、学校が休業になり、人と人とが触れ合うことなど、これまでの当たり前が当たり前でなくなりました。

テレワークが推奨され、会議もオンライン。画面越しのコミュニケーションが求められる時代になりました。感染拡大を防ぐため人々の行動変容が定着する中で、経済への影響は大きく、いまだ出口の見えない状況が続いています。

一方で、南海和歌山市駅の再開発や大学誘致などの取組が進むと同時に、リノベーションや民間投資など市民の方

によるまちづくり活動が活発になってきました。これまで市外への転出超過となっていた人口も、昨年はじめて転入超過となりました。特に若年層での転入が多くなり、将来に明るい兆しも見え始めています。

何よりも感じるのは、今年のコロナ禍を通じて、感染しないよう他人を思いやる気持ち、困っている店などを助けようとする気持ちが今まで以上に高まってきているのではないかとことです。

コロナ禍はまだまだ厳しい状況が続く、社会には予測不可能なことが起こるかもしれませんが、どんな時代になろうとも大事なことは、他人を思いやる心と心のつながりだと思います。人々が力を合わせて次の時代に向かっていくならば、どんな困難に直面しても新しい未来を築いていくと信じています。そして私自身もその一員として身を置き、皆さんとともに歩みを進めてまいります。

和歌山市長 尾花 正啓

令和3年(2021年)は地区で区分して2部制で開催します 和歌山市 はたちのつどい(成人式)

令和3年(2021年)の「はたちのつどい」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、式典を2部制で行い、内容も90分から35分に短縮して行います。

●日時/令和3年 1月10日(日)

【第1部(南部地区)】12時~12時35分まで(受付は11時15分~)

【第2部(北部地区)】15時~15時35分まで(受付は14時15分~)

※紀の川を境に北部地区と南部地区に区分します。

●会場/和歌山県民文化会館大ホール(小松原通1-1)

●対象/平成12年(2000年)4月2日~平成13年(2001年)4月1日生まれの方
※進学や就職などで市外に転出している方で、はたちのつどいに参加を希望される方は、生涯学習課までご連絡ください。 ☎生涯学習課 ☎435-1193



本市に住民登録(11月13日現在)している方には、11月下旬までに案内はがきを郵送しています。

和歌山市民憲章(昭和41年11月3日制定)

自然を愛し、きれいなまちをつくりましょう。

互いにたすけあい、希望にみちたまちをつくりましょう。

きめごとを守り、人に迷惑をかけない市民になりましょう。

仕事に誇りをもち、たくましい市民になりましょう。

教養を高め、視野の広い市民になりましょう。

今月の題字、私が制作しました



冬といえば雪のイメージがあるので、雪が降っていて楽しい感じを表現しました。

市立和歌山高等学校デザイン表現科2年 阪本 琉奈さん



広告 市財政収入の一部に寄与することを目的とし、一般の広告を掲載しています。広告主・広告内容は、市が推奨するものではありません。

市財政収入の一部に寄与することを目的とし、一般の広告を掲載しています。